



学校と企業・NPO等との連携に取り組む 「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」

平成25年12月26日

東京都教育庁地域教育支援部

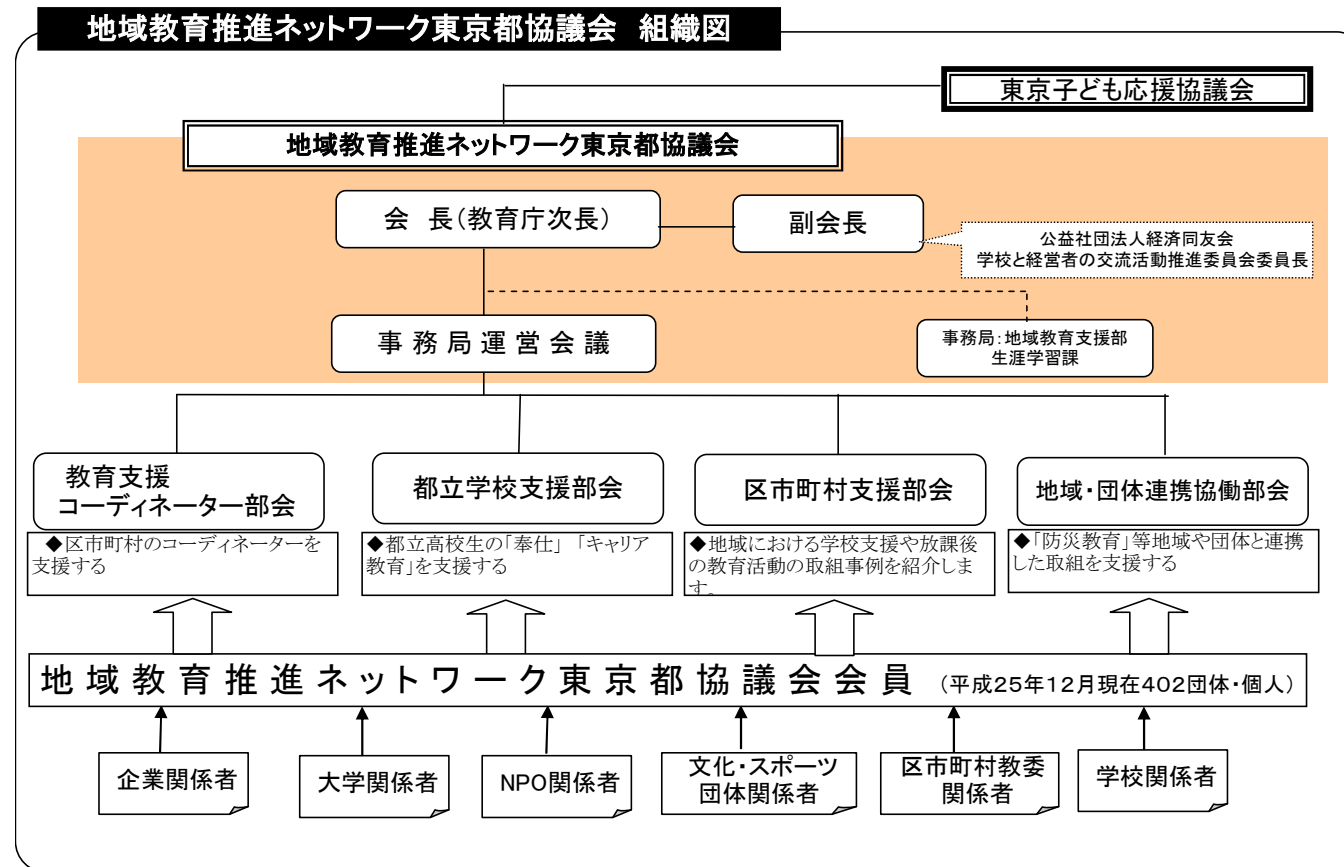
学校と企業・NPO等との連携に取り組む 「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」

その先に目指すものは……

子供たちが多様な大人と出会い、
新しい体験をする中で、
社会性を育み、
積極的に学ぶ意欲を持てる教育と
そのための教育環境の整備

「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」の設置 (平成17年)

※平成17年1月の第5期東京都生涯学習審議会答申で提起された「地域教育プラットフォーム構想」に基づき、都教育委員会が設置したもの。企業、大学、NPO等が行う教育支援活動を学校内外を通じた子供たちの教育活動に、効果的に導入するためのしくみ。

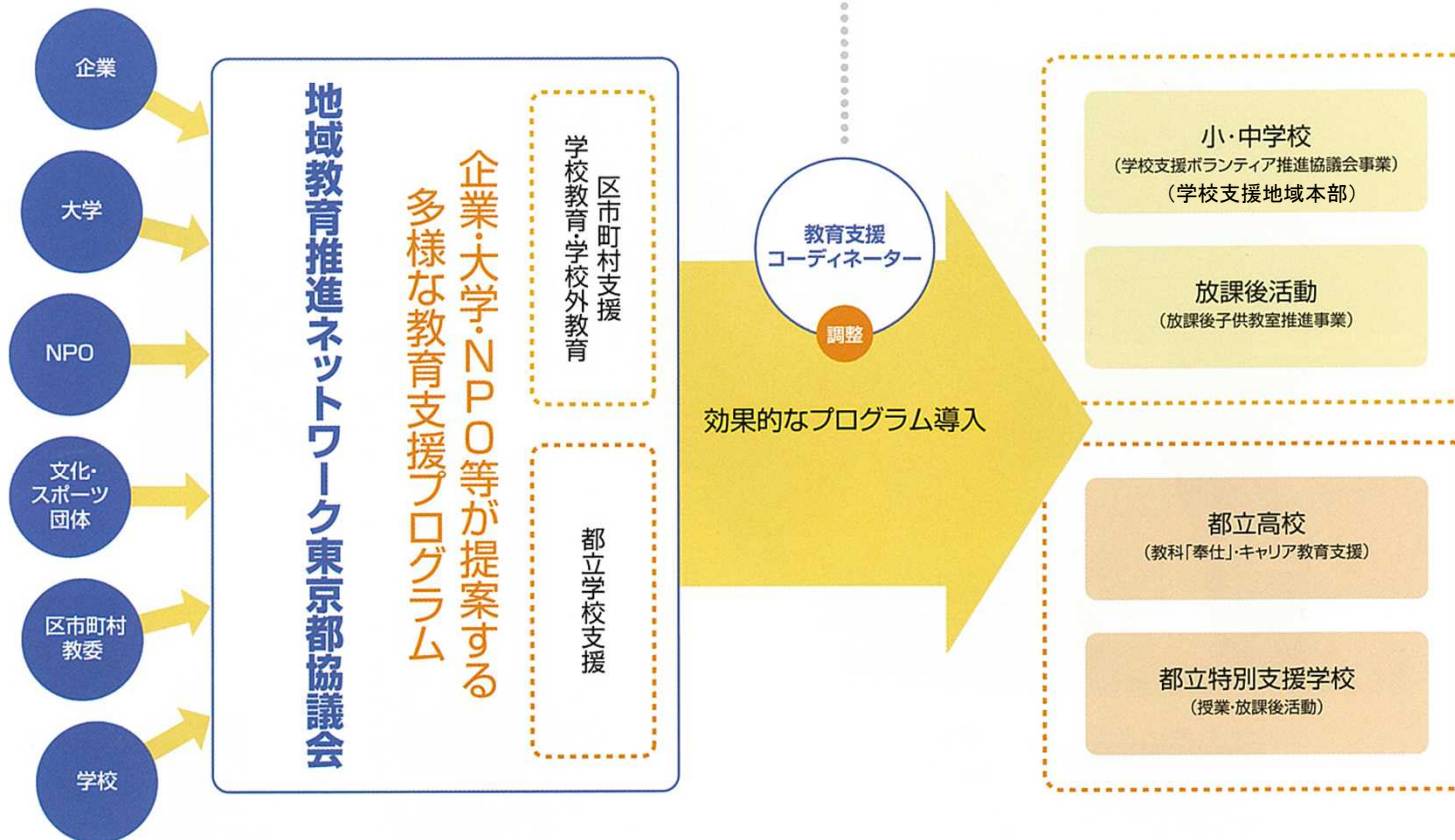


地域教育推進ネットワーク東京都協議会の機能

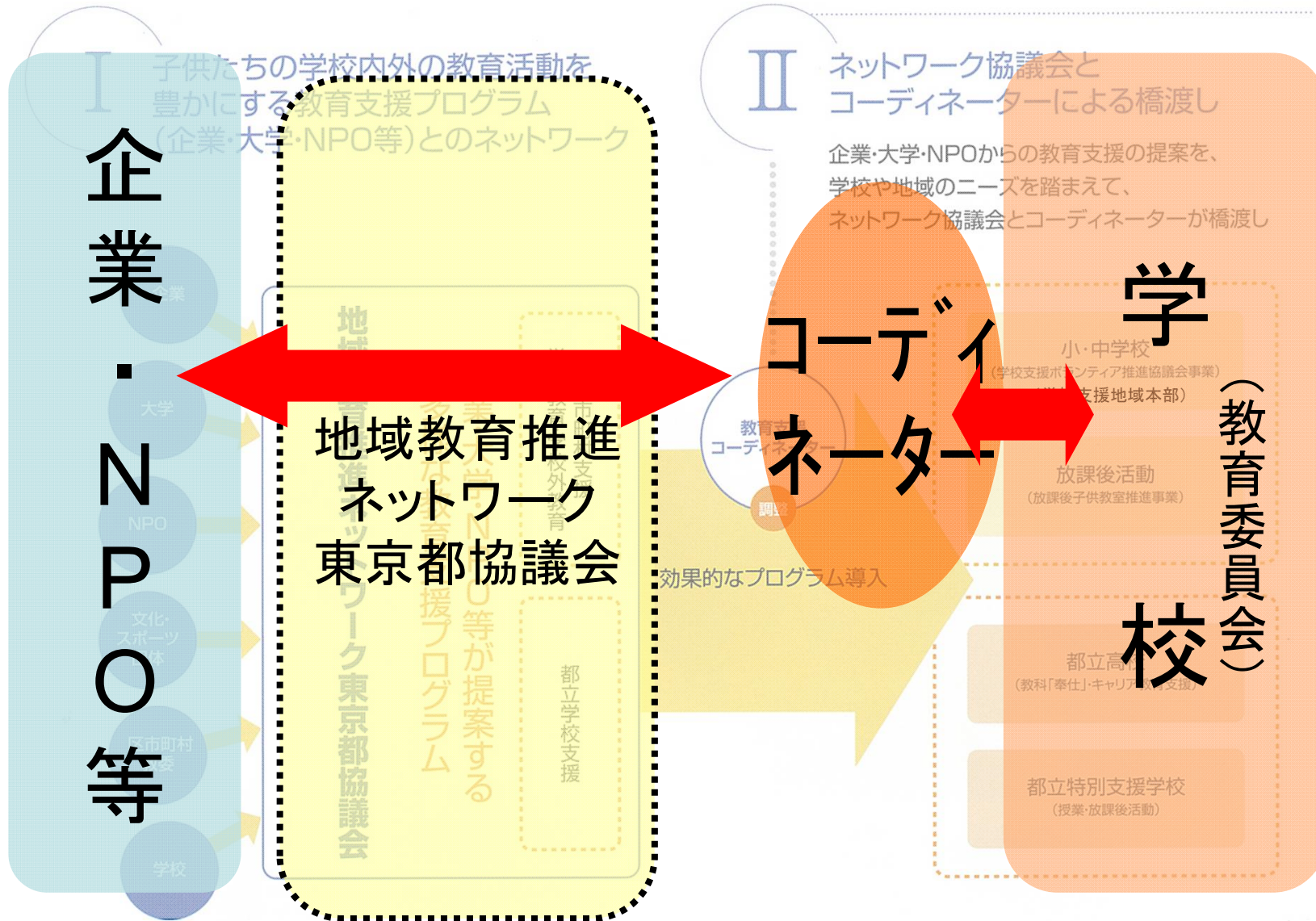
I 子供たちの学校内外の教育活動を豊かにする教育支援プログラム
(企業・大学・NPO等)とのネットワーク

II ネットワーク協議会とコーディネーターによる橋渡し

企業・大学・NPOからの教育支援の提案を、学校や地域のニーズを踏まえて、ネットワーク協議会とコーディネーターが橋渡し

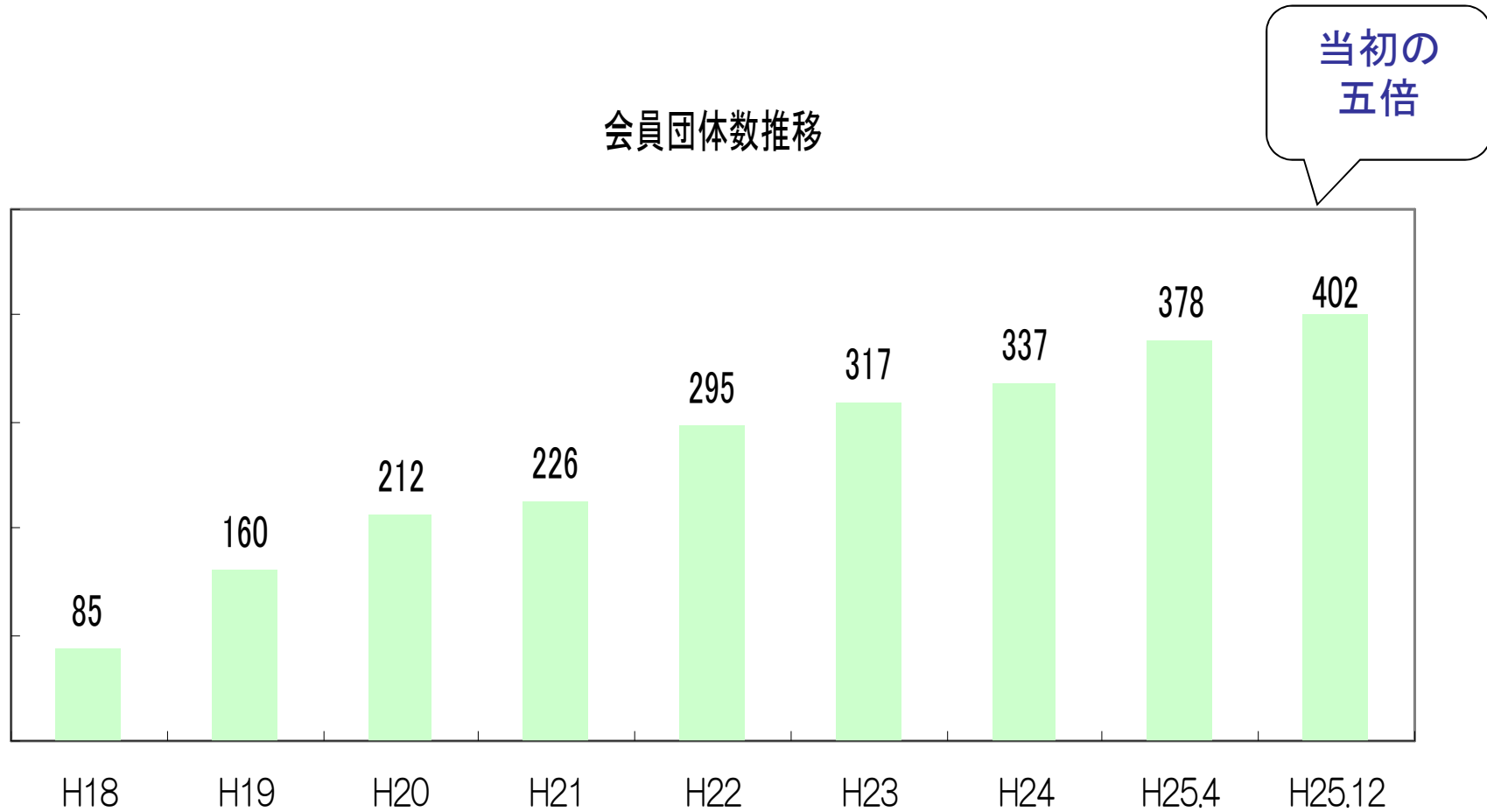


地域教育推進ネットワーク東京都協議会の機能



教育支援プログラムとのネットワーク

会員団体数推移



学校が外部団体と連携を進めていく上での課題

外部団体がどのような教育プログラムを持っているのか、詳しい情報がわからない
51.9%

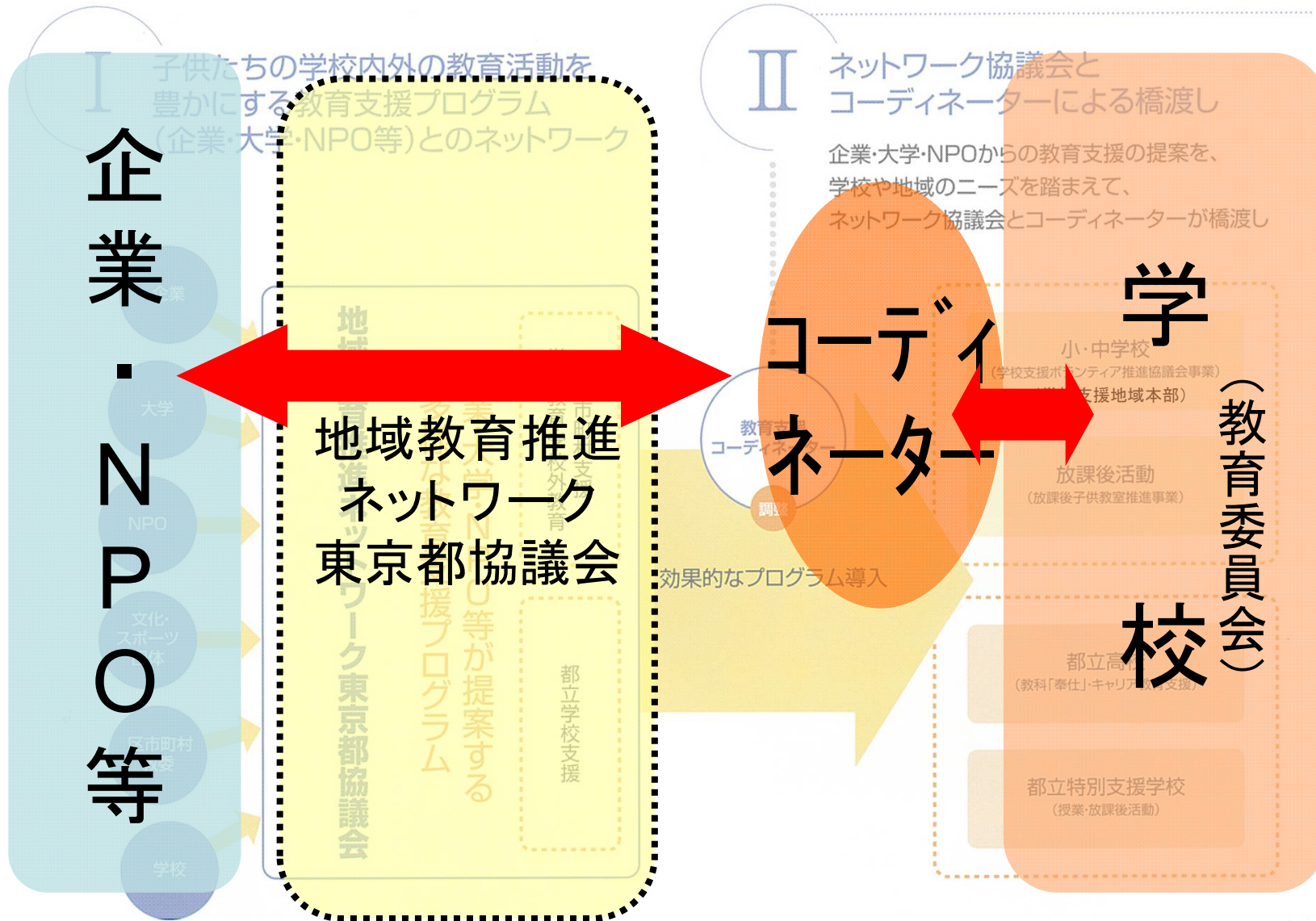
外部団体との事前の打合せ等の時間を確保することが難しい
56.1%

| | | ア 外部団体がどのような教育プログラムを持っているのか、詳しい情報がわからない | イ 外部団体の教育プログラムが、学校のニーズに合致していない | ウ 外部団体との事前の打合せ等の時間を確保することが難しい | エ 外部団体の教育プログラムを効果的に活用するノウハウが、学校側にない | オ 外部団体の教育プログラムを効果的に活用するためのスキルアップ(研修)の機会が少ない(ない) | カ 外部団体の教育プログラムを活用するための予算の確保が十分でない | キ 学校のニーズと外部団体の教育プログラムとの調整を行う(外部)のコーディネーターがない | ク その他(自由記述) |
|-----|---|---|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|---|-----------------------------------|--|-------------|
| 計 | 校 | 136 | 39 | 147 | 55 | 67 | 100 | 101 | 15 |
| | % | 51.9% | 14.9% | 56.1% | 21.0% | 25.6% | 38.2% | 38.5% | 5.7% |
| 小学校 | 校 | 100 | 29 | 109 | 34 | 40 | 60 | 66 | 11 |
| | % | 55.9% | 16.2% | 60.9% | 19.0% | 22.3% | 33.5% | 36.9% | 6.1% |
| 中学校 | 校 | 36 | 10 | 38 | 21 | 27 | 40 | 35 | 4 |
| | % | 43.4% | 12.0% | 45.8% | 25.3% | 32.5% | 48.2% | 42.2% | 4.8% |

「平成21年度外部団体と連携した学校教育活動に関する調査」

(調査期間 平成22年10月～11月)より

地域教育推進ネットワーク東京都協議会の機能



協議会による主な取組

1 教育支援コーディネーター・フォーラムの開催

2 教育支援コーディネーターの相互研鑽の機会の提供

- (1) コーディネーター・ミーティング
- (2) 区市町村のコーディネーター対象研修会

3 企業・大学・NPO等と連携した教育支援活動の実施

- (1) 都立高校の教育支援プログラム
- (2) 広報誌「みんなの生涯学習」やHP、メーリングリストを活用した企業等との連携プログラムの紹介等

教育支援コーディネーター・フォーラム①

目的

教育支援コーディネーターと教育支援プログラムを提供する企業・大学・NPO等が一堂に会し、

①教育支援コーディネーターが、各地域での活動に活用可能な多様な教育支援プログラムの情報を得る

②双方が、意見交換を通して、より効果的な教育支援プログラムの導入について学ぶ



教育支援コーディネーター・フォーラム②

平成25年度プログラム

12月14日(土) 午前10時15分から午後4時30分まで
東京都庁第一本庁舎5階 大会議場ほか

- 第1部 全体会 午前10時15分から午後0時30分まで

教育支援コーディネーターと企業・団体との交流

初心者コーディネーター対象にセミナー

教育支援コーディネーター・フォーラム③

- 第2部 分科会 午後13時30分から午後16時30分まで

分科会Ⅰ

「出張授業・研究授業体験を通じて考えあう～ 学校支援の取組を育む学校・コーディネーター・支援団体(企業)の関係～」

分科会Ⅱ

「子供たちの学習や様々な体験・交流活動を豊かにしていくために～放課後子供教室の活動の可能性を探る～」

教育支援コーディネーター・フォーラム④

• 出展団体の反響

声(アンケートより)

★たくさんの他団体とこれほど交流ができる場はこれまでなかったので貴重な時間でした。

★たくさんの方がいるだけでもわくわくしました。自分の団体の活動を説明することで、さらに活動の理解が深まると思いました。初参加の方がたくさんいらしたのは嬉しかったですね。



教育支援コーディネーター・フォーラム⑤

・ コーディネーターの反響 声(アンケートより)

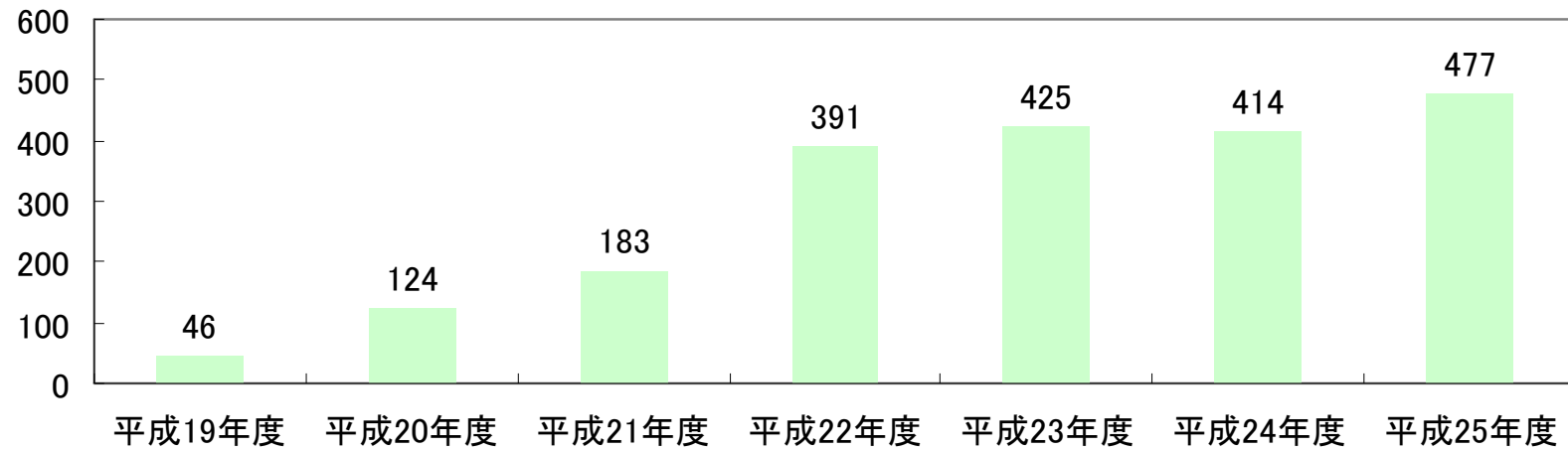
★毎年参加させていただいていますが、自分自身のニーズがその都度変わるのでそれに合った資料、お話を伺うことが出来て、ありがたいと思いました。

★実際にこのフォーラムでできたつながりから、授業支援をされたということが興味深かったです。是非自校でもと思います。そこは相手のあるところで、今後自分のスキルアップも計りながら頑張りたいと思いました。

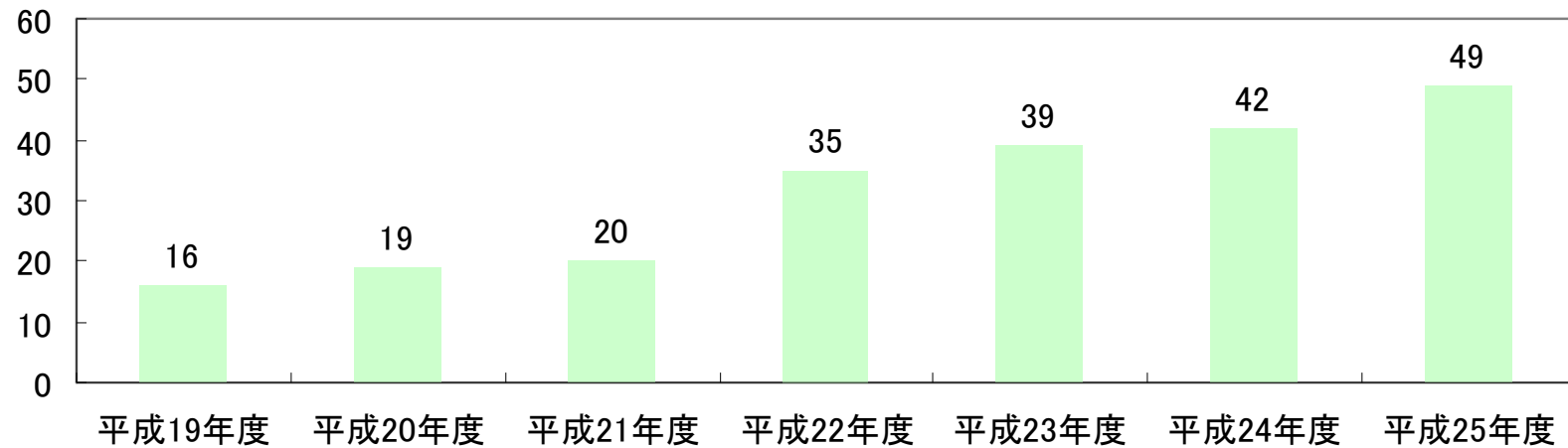


教育支援コーディネーター・フォーラム⑥

教育支援コーディネーター・フォーラム参加者数



教育支援コーディネーター・フォーラム出展団体数



フォーラム活用 マッチング事例(放課後)

ロボット&プログラム体験教室

放課後子供教室で 土曜日にじっくり“プログラミング”を体験

協力団体:アイエックス・ナレッジ株式会社



フォーラム活用 マッチング事例(小学校総合)

お仕事博覧会～小学校6年生が自分の未来をイメージ

協力団体:NPO法人コアネット、エスマード ジャポン



子午・6年生(4クラス計118名) 時程・10分2時間(3・4時間日ごとの時程に実施)

| | | | |
|---|--|--|---|
| <p>アナウンサー: 谷原さん「たくさんの出会いのある仕事です」</p> | <p>保育士: 井口さん「保育士の仕事は・・・」</p> | <p>警察官: 松本さん・竹内さん「踊る大捜査線見たかな? 警察の仕事は・・・」</p> | <p>編集者: 檀さん「例えば『子供が世界一周』という本をつくるとしたら」</p> |
| <p>消防士: 山崎さん「この重装備をして消火活動します」</p> | <p>IT関係: 山本さん「パソコン上で3Dで設計するソフトです」</p> | <p>研究開発: 上島さん「例えば車の開発ですが」</p> | <p>貿易商社: 中嶋さん「サウジアラビアは、王国だね」</p> |
| <p>薬剤師: 小野さん「患者さんに合わせた飲みやすい薬を」</p> | <p>銀行家: 梶さん「日本銀行って知ってるかな?」</p> | <p>グラフィックデザイナー: 土谷さん「印刷するものをデザインします」</p> | <p>サッカーコーチ: 安藤さん「権田キーパーのクラブです」</p> |
| <p>外交官: 庵原さん「家族月約400円で暮らしている国もあります」</p> | <p>会計士: 石坂さん「企業の帳簿の監査を行います」</p> | <p>公務員: 佐々木さん「たくさんの部署、仕事があります」</p> | <p>工業デザイナー: 田村さん「工業デザイナーの仕事は、たとえば」</p> |
| <p>パティシエ: 松崎さん「パティシエになるためには」</p> | <p>支援団体・支援プログラム情報 NPO法人コアネット http://www.core-net.org/</p> | | |

フォーラム活用 マッチング事例(中学校総合)

中学1年生、「総合的な学習の時間」“ジョブスクール”

協力団体:日本取引所グループ(東京証券取引所)

ハーゲンダッツ ジャパン株式会社ほか



協議会による主な取組

1 教育支援コーディネーター・フォーラムの開催

2 教育支援コーディネーターの相互研鑽の機会の提供

- (1) コーディネーター・ミーティング
- (2) 区市町村のコーディネーター対象研修会

3 企業・大学・NPO等と連携した教育支援活動の実施

- (1) 広報誌「みんなの生涯学習」やHP、メーリングリストを活用した企業等との連携プログラムの紹介等
- (2) 都立高校の教育支援プログラム

教育支援コーディネーターの相互研鑽の機会の提供

(1) コーディネーター・ミーティング

コーディネーターが地域を超えて交流し、他地域の様々な取組事例に触れる機会の提供

(2) 区市町村のコーディネーター対象研修会

各区市町村の「学校支援地域本部事業」担当者へヒアリング

(実施状況、コーディネーター等学校支援の担い手の現状等)



各地区の実態に応じた研修プログラムを提案

協議会による主な取組

1 教育支援コーディネーター・フォーラムの開催

2 教育支援コーディネーターの相互研鑽の機会の提供

- (1) コーディネーター・ミーティング
- (2) 区市町村のコーディネーター対象研修会

3 企業・大学・NPO等と連携した教育支援活動の実施

- (1) 広報誌「みんなの生涯学習」（年4回、20,000部発行）やHP、メーリングリストを活用した企業等との連携プログラムの紹介等
- (2) 都立高校の教育支援プログラム

都立高校への教育支援プログラムの紹介、提供

- 「社会的・職業的自立支援教育プログラム」として、平成24年度より導入
- キャリア教育として位置づけ。
- 69のプログラムを33社・団体の協力企業・NPO等が提供
(平成25年度)

効果的な導入のために

- 実社会の知識、経験に裏付けられたプログラムの提供
- 学校(教員)の要望 = 単元や時間、活動の「目標」・「ねらい」を踏まえたプログラムの充実
- プログラムの可変性(ローカライズ・カスタマイズ)
- 橋渡し役のコーディネーターとの関係

ご清聴ありがとうございました



地域教育推進ネットワーク東京都協議会

<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/schooling.html>